

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-218060

(P2002-218060A)

(43)公開日 平成14年8月2日(2002.8.2)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	R 5 K 0 2 4
H 0 4 Q 7/38		1/00	W 5 K 0 2 7
H 0 4 M 1/00		11/00	3 0 2 5 K 0 6 7
11/00	3 0 2	H 0 4 B 7/26	1 0 9 T 5 K 1 0 1

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全5頁)

(21)出願番号 特願2001-7531(P2001-7531)

(22)出願日 平成13年1月16日(2001.1.16)

(71)出願人 300089806

比嘉 秀直

東京都大田区大森西二丁目30番9-1203号

(72)発明者 比嘉秀直

東京都大田区大森西二丁目30番9-1203号

Fターム(参考) 5K024 AA76 CC11 DD01 FF04

5K027 AA11 FF01 FF22

5K067 AA34 BB04 DD52 EE02 FF23

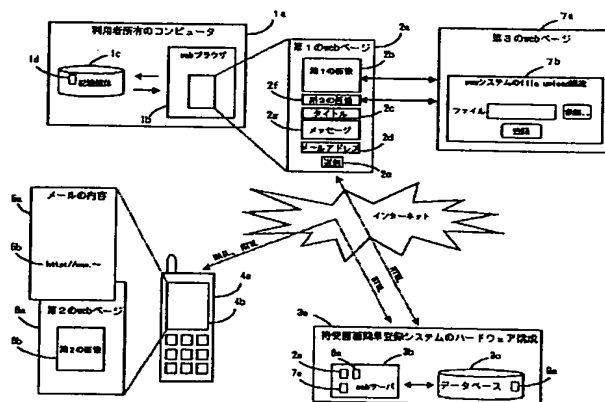
5K101 KK02 KK16 LL12 MM07 NN18

(54)【発明の名称】 待受画面簡単登録システム

(57)【要約】

【課題】利用者自らが作成した独創性のある画像ファイルを、webページ記述言語であるHTMLの記述やホームページ領域を借り受ける為の手続及びその料金などを必要とせずに、携帯端末(4a)の待受画面に登録する。

【解決手段】待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)にある第1のwebページ(2a)を、利用者のコンピュータ(1a)からwebブラウザ(1b)にて閲覧が可能であり、更に第2のページ(図6の6a)にある第2の画像(6b)が利用者所有の携帯端末(4a)にて表示が可能であるなら利用者自ら作成した独創性のある画像ファイルを利用者の携帯端末(4a)の待受画面として登録が可能である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】第1のwebページ(2a)において、第1の画像(2b)或いは第3の画像(2f)を、コンピュータ入力装置から選択し対応する第3のwebページ(7a)内にあるwwwシステムのfile upload機能(7b)によって画像ファイルを選択し、その選択された画像ファイルの内容をインターネットを介して待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)からデータベース(3c)へ送り、画像ファイルの内容と画像ファイルの内容を識別するobject idを保存した後、直ちに第1の画像(2b)は前記の選択された画像ファイルの内容と差し替えられ表示されることを特徴とする待受画面簡単登録システム。

【請求項2】前記object idとともに、第1のwebページ(2a)において入力された携帯端末(4a)のメールアドレス(2d)及びメールタイトル(2c)及びメールの内容であるメッセージ(2g)を、インターネットを介して待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)へ送信した後、待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)内にある第2のwebページ(6a)のURLに前記のobject idを問い合わせ文字列として付加した内容のメールを、前記のメールアドレスが指定する携帯端末(4a)へ送信し、前記携帯端末のメール受信機能によって受信されたメールの内容に含まれるURLを選択し実行すると、前記のURLが指定する第2のwebページ(6a)において前記のURLに問い合わせ文字列として付加された画像ファイルの内容を識別するobject idを基に、既に請求項1でデータベース(3c)へ保存された画像ファイルの内容を識別するobject idと照らし合わせ、合致する画像ファイルの内容をデータベース(3c)から取り出し、第2のwebページ(図6の6a)内において表示される第2の画像(6b)として組み込まれ再構築された第2のwebページ(6a)は、待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)からインターネットを介して携帯端末(4a)にて表示され、携帯端末(4a)の待受画面として登録されることを特徴とする待受画面簡単登録システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明が属する技術分野】本発明は、各種のメール受信機能を有する携帯端末に関する。

【0002】

【従来の技術】利用者自らが作成した独創性のある画像ファイルを携帯端末の待受画面として利用するには、利用者がプロバイダから借り受けたホームページ領域に、携帯端末の待受画面に使用する画像ファイルをwebページ記述言語であるHTMLで画像を表示させるタグを記述したwebページを作成した後、利用者が契約しているプロバイダのホームページ領域へアップロードし、利用者所有の携帯端末から前記のアップロードしたwebページのURLを入力後送信することによって、利用者所有の携帯端末の表示画面に、画像を含むwebページを表示させ、そ

の画像を待受画面として登録する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】利用者が契約しているプロバイダから、ホームページ領域を借り受ける為の手續と借り受け料金を支払うことなく、利用者自らが作成した独創性のある画像ファイルを携帯端末の待受画面に登録することを可能とする。

【0004】利用者がwebページ記述言語であるHTMLを記述することなく、利用者自らが作成した独創性のある画像ファイルを携帯端末の待受画面に登録することを可能とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)にある第1のwebページ(2a)を、利用者のコンピュータ(1a)からwebブラウザ(1b)にて閲覧が可能であり、更に第2のページ(図6の6a)にある第2の画像(6b)が利用者所有の携帯端末(4a)にて表示が可能であるなら、第1のwebページ(2a)において、wwwシステムのfile upload機能(7b)によって選択した利用者自ら作成した独創性のある画像ファイルを利用者の携帯端末(4a)の待受画面として登録が可能である。その際に、利用者が契約しているプロバイダからホームページ領域を借り受ける必要は無い。また、web記述言語であるHTMLを記述する必要もない。

【0006】

【発明の実施の形態】携帯端末の待受画面を登録するという目的を持った利用者の負担を軽減し、その目的を達成できるシステムを実現した。

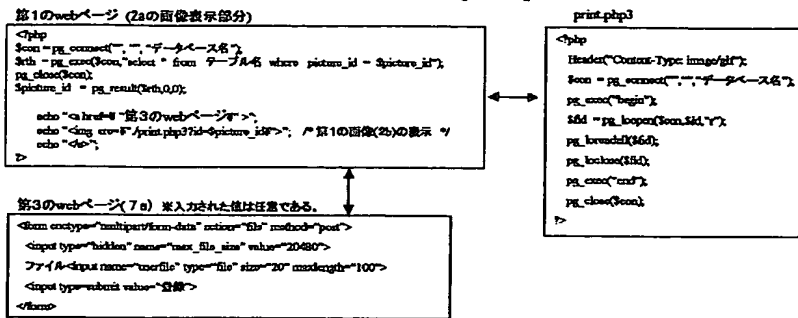
【0007】

【実施例】本発明は、HTML、PHP3、PostgreSQLによって記述運用されている。

【0008】図2は、本発明の請求項1の実施例を示す説明図である。利用者所有のコンピュータ(1a)から、webブラウザ(1b)において、webサーバ(3b)にある第1のwebページ(2a)を示すURLを指定し表示させ、第1の画像(2b)或いは第3の画像(2f)をコンピュータ入力装置にて選択し、hyper linkにより呼び出された第3のwebページ(7a)においてwwwシステムのfile upload機能(7b)により取り込まれた画像ファイルはPostgreSQLによって、画像ファイルの内容を識別するobject idを与えられた後、画像ファイルの内容と画像ファイルの内容を識別するobject idがデータベース(3c)へ保存される。データベース(3c)に保存された画像ファイルの内容を識別するobject idは、第1のwebページへ送られ、第1のwebページ(2a)が再表示される際に前記のobject idを基に、データベース(3c)へ保存された画像ファイルの内容を識別するobject idと合致する画像ファイルの内容がPostgreSQLによって取り出され、第1のwebページ(2a)にある第1の画像(2b)が下記の表1によって差し替えられ表示される。

【0009】

【表1】



【0010】その際に前記のobject idはPHP3の変数へ一時的に格納される。以上が請求項1に関する実施の形態である。

【0011】図3、図4、図5、図6は、本発明の請求項2の実施例を示す説明図である。

【0012】図3は、前記のPHP3の変数へ格納されたobject idは、第1のwebページ(2a)において入力されたメールタイトル(2c)及び携帯端末のメールアドレス(2d)及びメールの内容であるメッセージ(2g)とともに、送信ボタン(2e)をコンピュータ入力装置により選択することによって待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)へ送信される。

メール送信機能(記述例)

```

function euc2jis($text){
    $tmp = tempnam("/tmp", "xxx");
    $fp = fopen("/usr/bin/nkf" . $tmp, "w");
    fputs($fp, $text);
    pclose($fp);
    $text = implode(file($tmp), "");
    @unlink($tmp);
    return $text;
}

$message[0] = $message_in; // 第1のwebページにあるメッセージ入力フォームで入力された内容
$message[1] = "http://www.srbeans.com/第2のwebページ.php3?picture_id=$picture_id"; // メールの内容
$message = implode($message, ">"); // メッセージの内容とURLを一つにまとめる
$title = euc2jis($title);
$message = euc2jis($message);
mail($mail, $title, $message, "from:
    abc@abcnne.jp\nReply-To:
    abc@abcnne.jp\nX-Mailer: PHP/" . phpversion());

```

第1のwebページで入力された内容を格納した変数の説明。

\$title	メールタイトル
\$message_in	メールのメッセージ
\$mail	メールアドレス

【0015】図5は、図4で携帯端末(4a)のメール受信機能によって受信されたメールの内容にあるURLを携帯端末(4a)の利用者が選択することによって、選択されたURLが指定する待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)にある第2のwebページ(6a)に、前記のURLに問い合わせ文字列として付加されたobject idを渡し、既にデータベース(3c)へ保存された画像ファイルの内容を識別するobject idと照らし合わせ、合致する画像ファイルの内容を取り出し、第2のwebページ(6a)内で

【0013】図4は、待受画面簡単登録システム運用webサーバ(3b)へ送られた前記の画像ファイルの内容を識別するobject idを、第2のwebページ(6a)のURLに問い合わせ文字列として付加した内容のメールを、図3で入力後送信された携帯端末(4a)のメールアドレス(2d)及びメールタイトル(2c)及びメールの内容であるメッセージ(2g)を基に、下記の表2にあるPHP3のmail()関数によって前記のメールアドレス(2d)が指定する携帯端末(4a)に送信され、携帯端末(4a)のメール受信機能によって受信される。

【0014】

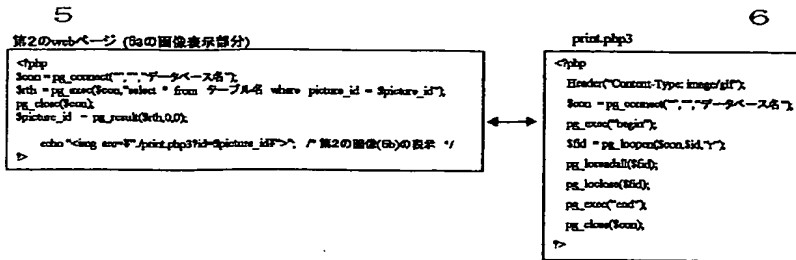
【表2】

表示される第2の画像(6b)として用いられる。その際に、第2のwebページ(6a)は自動的に再構成される。

【0016】図6は、前記の再構成された第2のwebページ(図6の6a)に含まれる第2の画像(6b)が、利用者の携帯端末(4a)の表示画面(4b)内に、下記の表3によって表示され待受画面として登録される。

【0017】

【表3】



【0018】

【発明の効果】利用者自らが作成した独創性のある画像ファイルを携帯端末(4a)の待受画面として利用する為に、利用者自らがwebページを用意する必要が無い。その結果、利用者が契約しているプロバイダからホームページ領域を借り受ける為の手續と、借り受け料金を支払う必要が無く、金銭的にも時間的にも利用者の負担を軽減する効果がある。

【0019】利用者自らがwebページ記述言語であるHTMLを記述する必要が無いので、HTMLを修得する為の時間と労力を利用者に求めることなく、利用者が作成した独創性のある画像を待受画面として利用者所有のコンピュータ(1a)上から簡単に登録できることによって、利用者が手軽に十分な満足感を得る効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の全体構成を示す説明図である。

【図2】第1の画像(2b)或いは第3の画像(2f)をコンピュータ入力装置から選択することによって、記憶媒体(1c)にある画像ファイル(1d)の内容をデータベース(3c)に保存した後、第1の画像(2b)と差し替えられ表示される本発明の請求項1の実施例を示す説明図である。

【図3】第1のwebページ(2a)で入力された携帯端末(4a)のメールアドレス(2d)及びメールタイトル(2c)及びメールの内容であるメッセージ(2g)が送信ボタン(2e)を選択することによってwebサーバ(3b)へ送られる実施例を示す説明図である。

【図4】図3でwebサーバ(3b)へ送ったメールアドレス(2d)によって、第2のwebページ(6a)のURLと画像ファイルの内容を識別するobject idを、利用者の携帯端末(4a)へメールの内容(5a)として送る実施例を示す説明図である。

【図5】利用者の携帯端末(4a)にて、図4で受け取ったメールの内容(5a)であるURL(5b)が指定する第2のwebページ(6a)に、画像ファイルの内容を識別するobject idを送る実施例を示す説明図である。

【図6】図5で送られた、画像ファイルの内容を識別するobject idに基づいて作成された第2のwebページ(図6の6a)を携帯端末(4a)で表示する実施例を示す説明図である。

【符号の説明】

1a 利用者所有のコンピュータ

1b 利用者所有のコンピュータ内にて起動されたwebブ

ラウザ

1c 利用者所有のコンピュータに接続された記憶媒体

1d 利用者所有のコンピュータに接続された記憶媒体に保存されている画像ファイル。

2a 1cにある画像ファイルの選択と携帯端末(4a)のメールアドレス(2d)及びメールタイトル(2c)及びメールの内容であるメッセージ(2g)の入力を行う第1のwebページ

2b 第1の画像とは、第3のwebページを呼び出す為のボタンであり、選択された画像ファイルと差し替えられ表示される画像の名称であり、特定の画像を指すものではない

2c 携帯端末(4a)へ送るメールタイトル及び、メールタイトル入力フォーム

2d 携帯端末(4a)のメールアドレス及び、メールアドレス入力フォーム

2e 選択された画像ファイルの内容を識別するobject idと携帯端末(4a)のメールアドレス(2d)及びメールタイトル(2c)及びメールの内容であるメッセージ(2g)をwebサーバ(3b)へ送る為のボタン

2f 第3の画像とは、第3のwebページを呼び出す為のボタンである

2g 携帯端末(4a)へ送るメールの内容であるメッセージ

3a 待受画面簡単登録システムのハードウェア構成

3b 待受画面簡単登録システム運用webサーバ

3c 画像ファイルの内容と画像ファイルの内容を識別するobject idを保存し管理するデータベース

4a 利用者が所有する携帯端末

4b 利用者が所有する携帯端末(4a)の表示画面である。ここに待受画面として画像が表示される

5a 携帯端末(4a)で受信したメール

5b 第2のwebページ(6a)のURLと、そのURLに問い合わせ文字列として付加された第2の画像(6b)の内容を識別するobject idで構成されたメールの内容

6a 第2のwebページとは、携帯端末(4a)で表示されるwebページのことである

6b 第2の画像とは、携帯端末(4a)の待受画面として使用される画像の名称であり、特定の画像を指すものではない

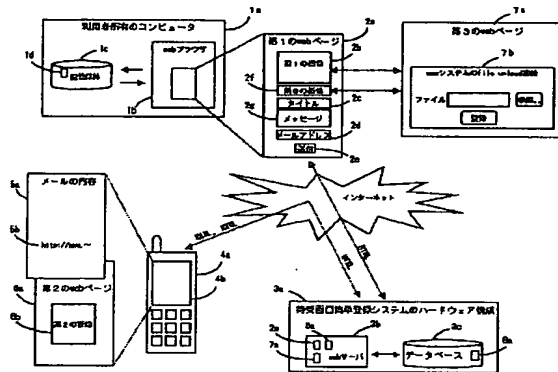
7a 第3のwebページとは、コンピュータ(1a)に接続された記憶媒体(1c)にある画像ファイル(1d)を、wwwシステムのfile upload機能(7b)を利用して待受画面簡

7

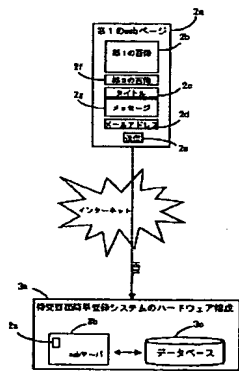
単登録システム運用webサーバ(3b)へアップロードするwebページである

7b wwwシステムのfile upload機能とは、HTML記述言語の<form enctype="multipart/form-data" . . . 、<input name="userfile" type="file" . . . 、にある enctype="multipart/form-data" と type="file" の部分によって実現される機能である

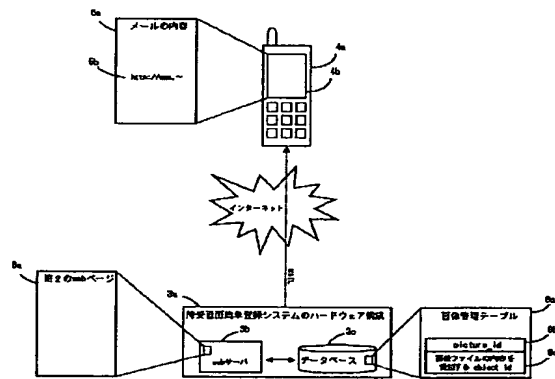
【図1】



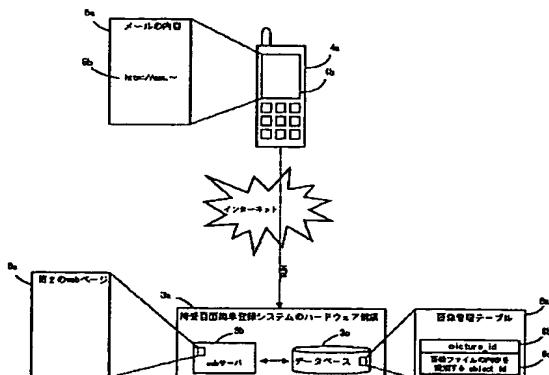
【図3】



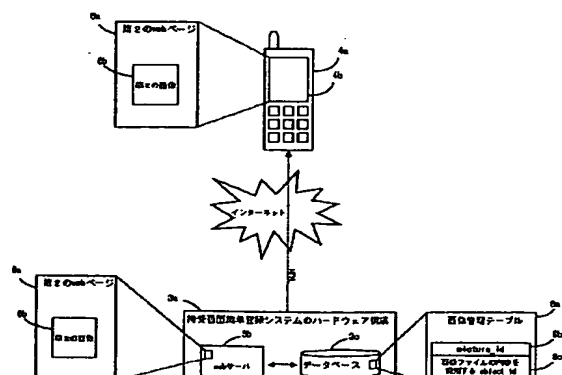
【図4】



【図5】



【図6】



8

8a データベース(3c)内に構築された、待受画面専用の画像ファイルを管理する画像管理テーブル

8b 画像管理テーブル(8a)内にある列名を本明細書内にてpicture_idとする

8c 画像管理テーブル(8a)内に格納される画像ファイルの内容を識別する object idが格納される